**「原発ゼロ」調布行動 ニュース　２０２３年６月１１日**

-------------------------------------------------------------------

**調布市民のみなさん**

　このニュースは、毎月１１日に行なっている「原発ゼロ」調布行動をめぐる情報を

交流するものです。今日は、フクシマ原発事故から１２年３か月目を迎えた６月１１

日（日）の「第１２６回行動」についての報告と、７月１１日（火）に行なう「第１

２７回行動」のご案内をお届けします。　　　　　　　　　　　　　　　**（編集者）**

**雨天を衝いて６０人**

**第１２６回「原発ゼロ」調布行動**

**傘をさして歩く人々

自動的に生成された説明　横断歩道を渡る人々

自動的に生成された説明**

　今回の司会・進行は「学習サークル・アネモネ会」のみなさん。司会は知識明子さん、ス

ピーチの調整などの進行を大本久美さん、記録を大橋美知代さん、いつものように鈴木勝雄

さんがマイク・機材の準備、写真は鈴木彰が分担しました。　　　　　　　　　（編集部）

　　　　　✕　　　　　　　　✕　　　　　　　　✕

　台風３号の激しい雨で明けた６月１１日。どうなることかと思いましたが、開会の１０時

半には小雨に変わり、晴れ間さえ見えてきました。雨天だからと言って、原発政策の大転換

を放置できないとの思いを胸に集まったのは６０人。本気の見えるつどいになりました。

荷物を持っている男性

低い精度で自動的に生成された説明　傘をさして歩道を歩いている男性

低い精度で自動的に生成された説明　青いシャツを着ている男性

中程度の精度で自動的に生成された説明

　◆　司会（知識明子）進行（大本　久美）記録（秋山秀子・大橋美知代）

　◆　沼倉潤さん（多摩市）　　東京電力　電気代値上げの動き→「原発稼働によって電気

代が安くなる」との噓を暴いていかなくてはならない。東海第2原発再稼働の動きがある。

現在　停止中でも一千億円支払っている。これも国民負担。定期点検中は火力発電に頼りＣ

Ｏ２を排出する。間違った宣伝に乗せられずに再生エネルギーへの転換に切り替える運動を

進めていこう。署名に協力を。秋には集会を予定している。

　◆　海藤さん（柴崎）　　５月１４日に若い仲間たちで福島現地調査に行ってきた。原発

処理水の海洋放出をこのまま進めて大丈夫なのか？　タンクを大型で丈夫なものに移し替え

れば３０年は大丈夫だという。一緒に調査に行った仲間たちの感想と報告を聞いてほしい。

　◆　田川さん（深大寺）　　安全性について　放射能物質が完全に取り除かれていないの

で1日１５００ｔ～１７００ｔも海に放出される。磐城漁港の漁師たちは非常に不安に思っ

ている。

傘をさして座っている人たち

自動的に生成された説明　スーツを着た男性

自動的に生成された説明

　◆　安斎さん（多摩川）　　いつまで陸上タンクに保管できるのか？　県民が納得してな

い中では、今焦って放出するべきではない。

　◆　新井さん（東つつじヶ丘）　　広域遮水壁はたいへんなお金がかかるのではないかと

思ったが、海洋放出トンネルの建設費用に比べたらずっと安くできる。海洋放出は１０００

億円かかるが、遮水壁は１６０億円ですむそうだ。福島で学んできたことを　皆さんに伝え

ていきたい。

　◆　鈴木彰さん（多摩川）　　当番のみなさんと、今日は天候が危ういので早めに閉会し

ようという相談をした。そこで最後に、これからのこの集会の持ち方についての提案だけさ

せていただく。この駅前広場のあちこちに工事開始の看板が立てられている。フリーマーケ

ットの方々にはお知らせがきているようだが、バスターミナルの巨大化工事のために封鎖さ

れ、この駅前広場の使用が制限されるらしい。多くの市民から異論もでている工事を、合意

も不十分なのに強引に進めることの是非は、それぞれの立場から市と話し合っていくことが

必要と思うが、今日は、広場が閉鎖されたときに「原発ゼロ」行動をどうするかについて提

案したい？　市民が意見を表明する「表現の自由」を守りぬく立場で、「隙間」をみつけて

この行動は続けていこう。次回は年金者組合が司会・進行を担当してくれるが、われこそは

というグループに、もっと名乗り出ていただきたい。

歩道に立っている人たち

中程度の精度で自動的に生成された説明　横断歩道を渡る人々

中程度の精度で自動的に生成された説明

　◆　♪「青い空は」　みんなで歌って　早めに閉会。

**第１２７回「原発ゼロ」調布行動**

**日時：２０２３年７月１１日(火)**

**１０時半～１１時半　於：調布駅前**

　次回は７月１１日。福島原発事故から１４８か月目、私たちの「調布行動」

としては第１２７回目の行動です。７月と８月の企画・進行・司会は、年金者

組合のみなさんが引き受けてくれます。

**参加される方は、それぞれの思いをプラカードやミニカードに書**

**いて集まりましょう。どんなことでもいいから「ひとこと」は言っ**

**てやろうというトークの準備もしてください。色んな人が、短くて**

**もいいから「ひとこと」を！　と願っています。**

**準備してきたのにトークができなかった場合、メモを編集部にい**

**ただけば、このメールでみなさんに伝えます。**

＊コロナ・ウイルスへの感染防止の対策をこらして（体調を崩された方は勇

気をもって「自宅待機」を）ご参加ください。

　＊小雨の場合はプラカードを持ってスタンディングなど、可能な範囲の行動

に切り替えます。大雨の場合は、参加者各自でご判断を！

　なお、７月以降の「窓口さん」は、以下のように申し合わせていますが、われこそ

はというグループはどうぞ名乗り出てください。

　１２７～１２８回（　７～　８月）　　　　　　　年金者組合

　１２９～１３０回（　９～１０月）　　　　　　　新婦人

　１３１～１３２回（１１～１２月）　　　　　　　原発のない暮らし＠ちょうふ

　１３３～１３４回（　１～　２月）　　　　　　　調狛合唱団有志

　１３５～１３６回（　３～　４月）　　　　　　　アネモネ会